



筑波大学形質転換植物デザイン研究拠点

成果報告会

平成30年度

事前参加登録不要

日時

平成31年
3/7<木>

13:15▶17:40

3/8<金>

9:00▶11:30

場所

筑波大学春日エリア
情報メディアユニオン3階
共同研究会議室1
(茨城県つくば市春日1丁目2)

1日目 3/7<木>

開会挨拶

13:15~13:25 筑波大学 T-PIRC 遺伝子実験センター 江面 浩

第一部 ゲノム編集作物の規制に関するシンポジウム

【座長】筑波大学 大澤 良

13:25~14:05 大澤 良
「日本におけるゲノム編集作物の取扱について」

14:05~14:45 名古屋大学 環境学研究所 立川 雅司
「ゲノム編集作物をめぐる規制動向と消費者意識」

14:45~15:15 ゲノム編集作物の規制に関する意見交換

第二部 形質転換植物デザイン研究拠点 平成30年度 成果報告会

Session 1 【座長】筑波大学 渡邊 和男

15:30~15:50 奈良先端科学技術大学院大学 出村 拓
「遺伝子組換えホブラの隔離ほ場試験」

15:50~16:10 横浜市立大学 木原生物学研究所 田岡 健一郎
「フロリゲンによるジャガイモ塊茎形成制御の分子機構の解析」

Session 2 【座長】筑波大学 小野 道之

16:10~16:30 石巻専修大学 理工学部生物科学科 中川 萌
「植物の花器官形成のABCモデルを学ぶ教材の開発」

16:30~16:50 茨城大学 農学部 鈴木 義人
「サツマイモの育種用接ぎ木台であるキダチアサガオの特性解析」

Session 3 【座長】筑波大学 江面 浩

17:00~17:20 東京農業大学 生命科学部 バイオサイエンス科 伊澤 かな
「バイオマス利用に向けた形質転換ソルガムの育成」

17:20~17:40 名古屋大学 大学院理学研究科生命理学専攻 金岡 雅浩
「トマトの受精に関わる遺伝子の探索」

2日目 3/8<金>

Session 3 (続) 【座長】筑波大学 江面 浩

9:00~9:20 農研機構 九州沖縄農業研究センター 藤原 和樹
「トマト変異体を用いた難防除病害感染メカニズムの解明」

Session 4 【座長】筑波大学 三浦 謙治

9:20~9:40 山口大学 大学院創成科学研究科 武宮 淳史
「青色光による気孔開口に関わる新規制御因子の結合タンパク質の探索」

9:40~10:00 宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター 野村 崇人
「ストリコラクトン大量発現系の確立による根寄生雑草の駆除」

10:00~10:20 京都工芸繊維大学 北島 佐紀人
「植物の乳液に含まれる機能未知タンパク質群の生体防御機能と育種への利用に関する基礎研究」

Session 5 【座長】筑波大学 大澤 良

10:40~11:00 国立研究開発法人国立環境研究所 青野 光子
「野外一般環境におけるナタネ類等での除草剤耐性遺伝子流動の調査方法の開発」

11:00~11:20 筑波大学 T-PIRC 伊藤 貴志
「ゲノム編集技術の理解増進に資する効果的な情報発信手法の開発・実践」

閉会挨拶

11:20~11:30 筑波大学 T-PIRC 遺伝子実験センター 渡邊 和男

PTraD
Initiative

筑波大学つくば機能植物
イノベーション研究センター
(遺伝子実験センター)
形質転換植物デザイン研究拠点

<https://gene.t-pirc.tsukuba.ac.jp>